

2012年 国際協議会に参加して

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー・エレクト 高島 凱夫 (大阪中之島RC)

RIテーマ「Peace Through Service - 奉仕を通じて平和を」
海あり、山あり、砂漠ありの自然溢れる国境の町San Diego。San Diego Bayに面してそそり立つ2棟建てのManchester Grand Hyatt San Diegoにおいて2012年国際協議会が開催されました。

1月14日(土)、村橋次年度地区代表幹事、杉村副代表幹事たちの励ましを受けながら、大阪伊丹空港から東京・成田国際空港経由、一路Los Angelesへ向かい、同地で一泊、15日(日)にバスで、San Diegoに到着いたしました。ホテルの玄関には、田中 作次RI会長エレクト、近藤雅臣RI理事、松宮 剛RI理事エレクトほか日本からのRI関係者が出迎えて下さいました。今年の現地は、最高気温が15℃と思いのほか寒い日に終始しました。

16日(月)からいよいよ国際協議会の開幕です。カルヤン・バナジーRI会長の開会宣言に引き続き、各国・地域の国旗の入场。日の丸は「J」のところにはなく、星条旗・インド国旗と共に最後に登場しました。続いて国歌斉唱では、アメリカ国歌、インド国歌に続き「君が代」が会場に流れ、ふるえる感動を覚えました。このような機会はなかなか経験をすることが出来ないものです(福家 宏ガバナー・ノミニーの時も流れるでしょう)。

開会式の興奮もさめやらぬ内に、アイデア交換・ワークショップ・主題別テーブルミーティング・パネル討論・本会議が20日(金)までくり返し、テーマを変え行われました。アイデア交換・主題別テーブルミーティングでは、日本からのDGEが2班に別れ、お互いの意見を出し合う方法で行われましたが、あまり意見を言わないと、研修リーダーから意見を求められます。この意見交換中あるいは休憩中などに、日本からの34名のDGEの間に友好関係が徐々に盛り上がっていくのが判りました。

ほぼ毎日、朝9時から夕方5時半～6時半までの本会議、前述の研修があり、その後7時頃からは、国際親善晩

餐舞踏会(もちろん、日本人はほとんど踊りません)、国際祭りの夕べ(日本の今年の出し物は、全員で花笠音頭)、「出でて奉仕せよ」晩餐会と遅くまで国際交流の場が設けられていました。

協議会2日目、3日目の本会議では、2012～2013年度に予定されているGSEの相手地区のドイツ第1890地区DGE Henning Kramer氏(Rotary Club Kiel - Dustembrook)と隣同士で座るように設定されていました。私の反対隣はオーストリアのDGEでドイツ語圏に挟まれました。Kramer氏とは、3日目の昼食を共にして、次年度既に決定している、第2660地区チームの2013年5月21日～6月21日の渡独、第1890地区チームの3月30日～4月30日の来日について、話をいたしました。当地区がドイツ滞在中の2013年6月8日には第1890地区の地区大会が開かれる予定だということです。協議会中にGSE相手地区のDGEと効果的な話が出来ましたことは、地区GSE委員会の皆様の事前のメールのやり取りなどさまざまなお骨折りの賜と感謝申し上げます。

21日、松宮RI理事エレクト、研修リーダーの方々の見送りを受けLos Angeles、成田経由で23日に無事帰国いたしました。

